

2022年11月1日

各 位

会 社 名 Y C P ホールディングス
(グローバル) リミテッド
(YCP Holdings (Global) Limited)
代 表 者 名 取締役兼グループCEO 石田 裕 樹
(コード番号: 9257 東証グロース)
問 合 せ 先 IR担当 中 村 哲 朗
(Tel: 03-6804-3225 E-mail: ir@ycp.com)

Auctus Advisors Private Limited 社の株式取得による完全子会社化に関するお知らせ

当社は、2022年11月1日開催の取締役会において、以下のとおり、Auctus Advisors Private Limited (以下「オークタス」といいます。)の発行する全ての株式を取得し、完全子会社化することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

(注) 以下、米ドル表示の金額については1インドルピー=0.012米ドル(2022年10月31日現在のState Bank of Indiaの公示仲値)、円表示の金額については1インドルピー=1.8円(2022年10月31日現在の株式会社みずほ銀行の対顧客電信直物売買相場の仲値)により計算されております。

1. 株式取得による完全子会社化の目的

当社グループでは、「Strive for Growth. Lead Asia. Impact the World」というビジョンの下、アジアを中心にグローバルなビジネス拡大を目指しております。特にグループの中核を担うマネジメントサービス事業においては、採用によるオーガニックな成長に加えて、積極的なM&Aによる事業拡大を推進し、現在では、世界15拠点約250名のプロフェッショナル人材を抱えるまでに成長して参りました。今後、更なる非連続的な成長を実現するため、近年急激な経済成長を遂げているインド市場における事業拡大、投資の機会を探って参りました。

オークタスは、インドに拠点を置く独立系コンサルティングファームで、2010年の設立以降、同社の強みである戦略、プロジェクトマネジメント及びデジタルトランスフォーメーション(DX)等のアドバイザリーサービスを主軸に、急速な事業拡大を実現しています。当社は、オークタスが築いてきたインド及びアジア諸国における確かな事業基盤、及びマネジメントサービスにおける豊富な経験や実績と、当社グループの強みを融合させることにより、事業の一層の成長が可能であると考え、本株式取得による完全子会社化を実施いたします。

2. 株式取得による完全子会社化の要旨

(1) 株式取得による完全子会社化の日程

(1) 取 締 役 会 決 議 日	2022年11月1日
(2) 契 約 締 結 日	2022年11月1日
(3) 株 式 譲 渡 実 行 日	2022年11月10日(予定)

本株式取得による完全子会社化は、当社の株主総会の決議による承認を受けることなく行います。

(2) 株式取得の対象会社(オークタス)の概要

(1) 名 称	Auctus Advisors Private Limited
(2) 所 在 地	204, Ankur Co-Op. Housing Society K.G. Marg, Prabhadevi, Mumbai - 400025
(3) 代表者の役職・氏名	マネージングディレクター Manish Manilal Chheda

(4) 事業内容	経営コンサルティングサービス及びDXソリューションの提供					
(5) 資本金	600,000 インドルピー (7,200 米ドル、1,080,000 円)					
(6) 設立年月日	2010年7月13日					
(7) 従業員数	98人 (2022年10月28日時点)					
(8) 発行済株式数	60,000株					
(9) 大株主及び持株比率	1. Manish Manilal Chheda 59.00% 2. Puneet Kaushik 20.00% 3. Abhilash Kumar Singh 10.00% 4. Abhishek Mukherjee 4.00% 5. Manan Chauhan 1.00% 6. Saurabh Singhal 5.25% 7. Jatin Gulati 0.75%					
(10) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。				
	人的関係	該当事項はありません。				
	取引関係	該当事項はありません。				
(11) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態 (百万インドルピー)						
決算期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期			
総資産	223	230	243			
純資産	7	65	18			
1株当たり純資産	206.7 インドルピー	212.8 インドルピー	225.0 インドルピー			
売上高	561	428	730			
営業利益	34	0	20			
経常利益	43	9	21			
当期純利益	32	6	14			
1株当たり当期純利益	29.4 インドルピー	5.6 インドルピー	12.8 インドルピー			
1株当たり配当金	0 インドルピー	0 インドルピー	0 インドルピー			
当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態 (千米ドル及び百万円)						
決算期	2020年3月期		2021年3月期		2022年3月期	
	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
総資産	2,676	401	2,760	414	2,916	437
純資産	84	13	780	117	216	32
1株当たり純資産	2.51 米ドル	372 円	2.58 米ドル	383 円	2.73 米ドル	405 円
売上高	6,732	1,010	5,136	770	8,760	1,314
営業利益	408	61	0	0	240	36
経常利益	516	77	108	16	252	38
当期純利益	384	58	72	11	168	25
1株当たり当期純利益	0.36 米ドル	53 円	0.07 米ドル	10 円	0.16 米ドル	23 円
1株当たり配当金	0 米ドル	0 円	0 米ドル	0 円	0 米ドル	0 円

(3) 株式取得の相手先の概要

(1) 氏名	Manish Manilal Chheda
(2) 住所	インド ムンバイ
(3) 上場会社と当該個人の関係	オークタス マネージングディレクター 当社との関係において特記すべき事項はございません。

(1)	氏名	Puneet Kaushik
(2)	住所	インド ベンガルール
(3)	上場会社と当該個人の関係	オークタス ディレクター 当社との関係において特記すべき事項はございません。

(1)	氏名	Abhilash Kumar Singh
(2)	住所	インド グルガオン
(3)	上場会社と当該個人の関係	オークタス ディレクター 当社との関係において特記すべき事項はございません。

(1)	氏名	Abhishek Mukherjee
(2)	住所	インド ベンガルール
(3)	上場会社と当該個人の関係	オークタス アソシエイトディレクター 当社との関係において特記すべき事項はございません。

(1)	氏名	Manan Chauhan
(2)	住所	インド ベンガルール
(3)	上場会社と当該個人の関係	オークタス アソシエイトディレクター 当社との関係において特記すべき事項はございません。

(1)	氏名	Saurabh Singhal
(2)	住所	インド デリー
(3)	上場会社と当該個人の関係	オークタス ディレクター 当社との関係において特記すべき事項はございません。

(1)	氏名	Jatin Gulati
(2)	住所	インド グルガオン
(3)	上場会社と当該個人の関係	オークタス アソシエイトディレクター 当社との関係において特記すべき事項はございません。

(4) 株式取得の方式

本株式取得においては、オークタスの現株主（以下「現株主」といいます。）に対し、オークタスの発行済株式数の90%の対価として、現金1,020百万インドルピー（12,230千米ドル、1,834百万円）を支払い、加えて本株式取得後12ヵ月後までに、オークタスの業績の達成度合いに応じた条件付対価（以下「アーンアウト対価」といいます。）として、最大現金127百万インドルピー（1,529千米ドル、229百万円）を支払います。

さらに、本株式取得後24ヵ月後までに、残るオークタスの発行済株式数の10%の対価として、最大現金127百万インドルピー（1,529千米ドル、229百万円）のアーンアウト対価を支払います。

なおオークタスのマネジメントメンバーである現株主が継続して当社グループの業績に対する責任を果たしていくため、当社は現株主に対して当社普通株式を新規に発行することを検討しております。今後、公表すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

(5) 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1)	異動前の所有株式数	0株 (議決権の数: 0個) (議決権所有割合: 0.0%)
(2)	取得株式数	600,000株 (議決権の数: 600,000個)

(3) 取得価額 (注)	1. 株式取得価額 ・ 1,020 百万インドルピー (12,230 千米ドル、1,834 百万円) 2. 法務アドバイザー費用等 (概算額) ・ 10 百万インドルピー (120 千米ドル、18 百万円) 3. 合計 (概算額) ・ 1,030 百万インドルピー (12,350 千米ドル、1,852 百万円)
(4) 異動後の所有株式数	600,000 株 (議決権の数: 600,000 個) (議決権所有割合: 100.0%)

(注) 当該取得対価に加えて、アーンアウト対価を現株主に対し支払う合意がなされています。

アーンアウト対価は、現株主に追加的に支払われる対価であり、本株式取得後 12 か月後のオークタスの従業員数、売上高、利払前・税引前利益に応じて、127 百万インドルピー (1,529 千米ドル、229 百万円) を上限として支払われます。また、本株式取得後 24 か月後のオークタスの従業員数、売上高、利払前・税引前利益に応じて、127 百万インドルピー (1,529 千米ドル、229 百万円) を上限として支払われます。

(6) 株式取得に係る割当ての内容

前記 (3) 記載のとおり、本株式取得においては、現株主に対し、オークタスの発行済株式数の 90% の対価として、現金 1,020 百万インドルピー (12,230 千米ドル、1,834 百万円) に加え、本株式取得後 12 ヶ月後までに、アーンアウト対価として現金 127 百万インドルピー (1,529 千米ドル、229 百万円) を支払います。また、本株式取得後 24 ヶ月後までに、残るオークタスの発行済株式数の 10% の対価として、最大現金 127 百万インドルピー (1,529 千米ドル、229 百万円) のアーンアウト対価を支払います。

(7) 株式取得に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

オークタスは、新株予約権及び新株予約権付社債を発行していません。

3. 株式取得に係る割当ての内容の算定の考え方

算定に際しては、算定機関を介さず当社のデュー・ディリジェンスの専門チームで実施しております。算定にあたっては、オークタスと比較可能な上場類似会社が複数存在し、類似会社比較による株式価値の類推が可能であることから、2022 年 3 月 31 日時点のデータを基準にした類似会社比較法を採用しております。なお同時点のデータを基準とするにあたり、オークタスの直近事業年度末が 2022 年 3 月 31 日であること、その後同社の財務状況に大きな変更がないことを確認しております。またオークタスの価値算定については具体的には、オークタスと類似性があると判断される類似上場会社として、以下 6 つの企業を選定した上で、企業価値に対する売上高マルチプル及び EBITDA マルチプルを用いて株式価値を算定し、さらにオークタスが保有する負債の価値を減算する等財務上の一定の調整を行い、同社株式の 1 株当たりの株式価値を 27.6 米ドル (4,093 円) と算定しております。

	企業名	概要
1	Cigniti Technologies Ltd	同社はボンベイ証券取引所に上場し、ソフトウェア製品試験、マネジメントコンサルティング、従業員管理アプリケーションなどを提供するインド国内企業です。
2	Datamatics Global Services Ltd	同社はボンベイ証券取引所に上場し、出版、金融、会計、人事等の分野におけるソリューション提供や、データウェアハウスなどに関するコンサルティングを手掛けるインド国内企業です。
3	InfoBeans Technologies Ltd	同社はボンベイ証券取引所に上場し、プロダクトエンジニアリング、デジタルトランスフォーメーション、オートメーションの分野で IT サービスやソフトウェア開発を行うイン

		ド国内企業です。
4	Kellton Tech Solutions Ltd	同社はボンベイ証券取引所に上場し、デジタルトランスフォーメーションやコンサルティングの分野で IT ソリューションを提供するインド国内企業です。
5	Mindteck Ltd	同社はボンベイ証券取引所に上場し、デジタルエンジニアリング、クラウド、IOT などの分野でテクノロジーサービスを提供するインド国内企業です。
6	Saksoft Ltd	同社はボンベイ証券取引所に上場し、IT サービス、分析ソリューション、戦略コンサルティングなどを手掛けるインド国内企業です。

上記のほか、当社は、オークタスに対して実施したデュー・ディリジェンスの結果等を踏まえて、財務の状況、資産の状況、将来の見通し等の要因を総合的に勘案し、割当ての内容についてオークタスと慎重に交渉・協議を重ねた結果、最終的に本株式取得の内容が妥当であり、株主の利益に資するとの判断に至り、2022年11月1日付の取締役会決議により、株式譲渡契約の締結を決定いたしました。

4. 株式取得及び完全子会社後の状況および会計処理の概要

オークタスの株式取得及び完全子会社化後も当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金、決算期については変更ありません。当社の純資産及び総資産に与える影響につきましては現在精査中であります。また本株式取得に際し、アーンアウトを含めたオークタス現株主への支払予定額1,274百万インドルピー（15,288千米ドル、2,293百万円）から、デュー・ディリジェンスによって当社が算出したオークタスの純資産238百万インドルピー（2,856千米ドル、428百万円）を減じた、1,036百万インドルピー（12,432千米ドル、1,865百万円）ののれんが発生する見込みです。

5. 今後の見通し

今後両社にて経営統合委員会を設置することを予定しております。統合後のシナジー発揮のための基本計画として、本組織再編後に、両社の人材交流や営業・管理機能の共通化等を行うことを計画しております。

なお、オークタスは、2022年10～12月の第4四半期より、当社の連結対象会社となる予定であり、2022年12月期の連結業績に与える影響を現在精査しております。今後、公表すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以上

(参考) 当期連結業績予想 (2022年8月12日公表分) 及び前期連結実績 (単位: 千米ドル・百万円)

	連結売上収益	連結営業利益	連結税引前利益	連結当期利益	親会社株主に帰属する当期利益
当期業績予想 (2022年12月期)	79,624 (11,807)	9,686 (1,436)	9,715 (1,441)	7,791 (1,155)	7,791 (1,155)
前期実績 (2021年12月期)	73,113 (10,841)	7,866 (1,166)	7,552 (1,120)	4,951 (734)	4,951 (734)